

生産者の皆様

FMC

注意事項が大幅に変更され、
より使いやすくなりました!

野菜散布用殺虫剤

ベネビア[®] OD

powered by

CYAZOPYR[®]
ACTIVE INGREDIENT



変更点
1

ストロビルリン系薬剤との
混用事例が追加されました!

ただし、

トマト及びミニトマトに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、以下の
ことに注意する。

- ①アゾキシストロビンを含む農薬との混用はしない。
- ②アゾキシストロビンを含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔
をあけて本剤を使用する。

*アゾキシストロビンとは、アミスター20フロアブルやアミスターオブティフロアブル等です。

変更点
2

展着剤が加用できるようになりました!

ただし、

はくさいに使用する場合、展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、
加用に当っては事前にその適否を確認する。

混用事例(抜粋)

本表は実施した試験をもとに作成しておりますが、品種、栽培条件、使用濃度、使用時期などにより結果が異なる場合があります。したがって、本表で●であっても「薬害がない」ということを保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例として考えていただきますようお願いいたします。

薬剤名	きゅうり	かぼちゃ	トマト	いちご	キャベツ	はくさい	ブロッコリー	レタス	だいこん	ねぎ	ピーマン	だいず	たまねぎ	やまのいも
アミスター20(FL)	●		×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シグナム(WG)		●	●		●	●	●	●			●		●	
ストロビー(FL)	●			●		●				●	●		●	●
ダコニール1000(FL)	×		●			●		●	●	●	●		●	●
フォリオゴールド	×				●	●		●						
プロポーズ(WG)	×		●		●	●							●	
ベジセイバー	×		●		●	●		●			●		●	

ストロビルリン系薬剤だけではなく、TPN薬剤(ダコニール等)についても混用事例が追加されており、より使いやすくなりました。

2018年11月19日現在

【記号の説明】

●:混用して問題なかった

×:混用できない

空欄:表記するに足りる知見や経験に乏しい

(FL)フロアブル剤

(WG)顆粒水和剤

■適用害虫と使用方法

2018年12月現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウバハ類 オオタバコガ	2000~4000倍					4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類	2000倍					
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	2000~4000倍					4回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000~4000倍					
だいこん	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
	アブラムシ類 ハモグリバエ類 キスジノミハムシ	2000倍					
	ヨトウムシ	4000倍					
ブロッコリー	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000~4000倍					4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類	2000倍					
トマト ミニトマト	オオタバコガ	2000~4000倍					4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハモグリバエ類 コナジラミ類 アブラムシ類						
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 ハモグリバエ類 ウリノメイガ	2000倍					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
レタス	オオタバコガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	2000~4000倍					4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハモグリバエ類 アブラムシ類	2000倍					
ピーマン	オオタバコガ	2000~4000倍				収穫前日まで	4回以内 (灌水は1回以内、散布は3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍					
いちご	ハスモンヨトウ	2000~4000倍				3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
えだまめ	ハスモンヨトウ マメシクイガ	2000~4000倍				3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
だいず	ハスモンヨトウ マメシクイガ	2000~4000倍				3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
ねぎ	シロイチモジトウ アザミウマ類 ハモグリバエ類	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
たまねぎ	ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ			収穫7日前まで			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
やまのいも	ナガイモコガ ハスモンヨトウ アブラムシ類			収穫14日前まで			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ アリモドキソウムシ	4000倍		収穫7日前まで			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
かぼちゃ	ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ			収穫前日まで			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
たばこ	ヨトウムシ	4000倍	100~180ℓ/10a	収穫10日前まで	2回以内		4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗い、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を帳記しましょう。

©2018 FMC Corporation. All Rights Reserved. FMC, FMCロゴ, ®を付した商標は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

